

中西正雄博士記念号の発行に際して

中西正雄教授は、関西学院大学で永年にわたって研究と教育に携わってこられました。周知のように、本年4月に専門職大学院たる経営戦略研究科が開設されますが、中西教授はそのことに伴って、同研究科の教授に就任されることになりました。

中西先生は、1959年に神戸大学経済学部をご卒業になり、伊藤忠商事に就職されました。同社を2年後に退職され、先生は、アメリカのUCLAの経営学部に入学されました。同学部を卒業された後に、引き続き大学院に進学され、1968年に博士課程を修了され、Ph. D. の学位を取得されました。その後、中西先生は UCLA で、Associate Professor of Management や Director, Marketing Study Centerなどを歴任され、1976年4月に関西学院大学商学部教授となられました。爾来29年の間、商学部および大学院商学研究科の研究と教育に大きな貢献をしてこられました。

中西先生のご専門はマーケティング論ですが、とりわけマーケティング・サイエンスおよび消費者行動論の領域において多様な研究成果を発表され、それらは内外の研究者によって高く評価されております。また、研究者の養成にも尽力され、先生の教えを受けた幾多の人々が研究者として大学に籍を置き、マーケティング関係の研究と教育に従事しておられます。また、教育者としての中西先生は多くのゼミ生を世に送り出されました。いずれもさまざまな分野で活躍しております。中西教授が学界においてめざましく活躍されていることはいうまでもありませんが、日本マーケティング・サイエンス学会、日本商業学会、日本広告学会、日本マーケティング協会などの理事や副会長などを務められ、学会の運営にも多大な貢献をされております。また、関西学院大学においても商学部長・商学研究科委員長、副学長などの要職に就かれ、大学および学部・大学院の行政にも寄与されました。

中西正雄先生が商学部から経営戦略研究科に移籍されるに際しまして、商学部および大学院商学研究科での研究、教育、行政に対する永年にわたるご貢献を称え、深い感謝の意を表するために、ここに『商学論究』の記念号を発行できることは大きな喜びであります。どうか今後もお元気で、われわれ後輩をご指導くださいますようお願いいたします。なお、末筆ながら、この記念号のためにご執筆くださった先生方に心からお礼を申し上げます。

2005年3月

商学部長 深山 明